

前回までの振り返り及び各部会の開催状況

第1期(調査研究期間)
【令和5・6年】

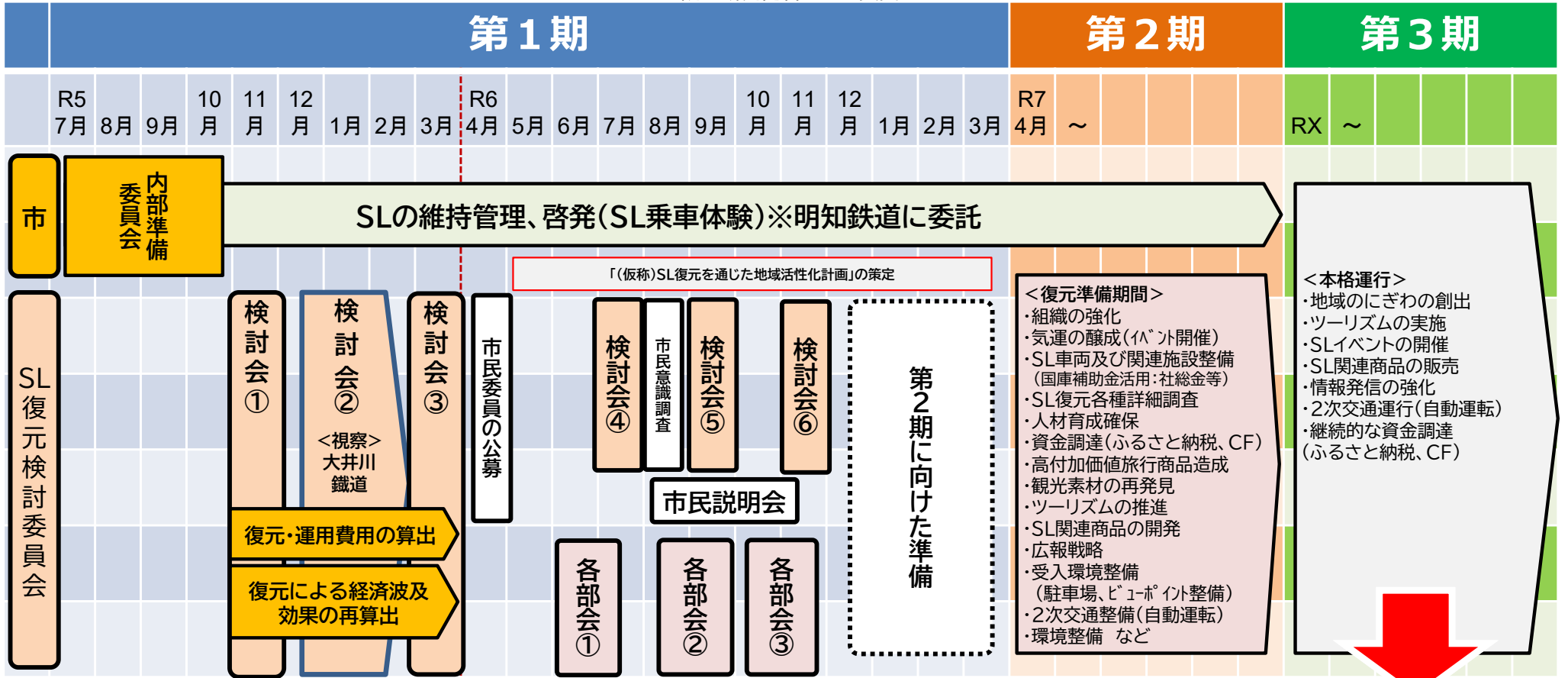


第2期(復元準備期間)
【令和7年度以降～】



第3期(本格運行)
【令和X年】

※調査研究内容により変更あり



SL復元検討委員会(※検討回数要調整)

SLを通じた地域の活性化

検討会	内容	検討会	内容
第1回	SL復元に向けた現状の課題の確認	第4回	SL復元に向けた推進組織の役割・応援体制(資金)・実現性・課題の確認①
第2回	先進地視察(大井川鉄道)	第5回	SL復元に向けた推進組織の役割・応援体制(資金)・実現性・課題の確認②
第3回	復元に向けた費用及び経済効果の算出の結果の把握	第6回	とりまとめ(SL復元の可否の判断)

検討委員会及び各部会において次の事項を協議します

【協議内容】

- ① SL復元の実現性の確認及び資金調達の整理……………(SL復元検討部会)
＜参考＞ SL運行に向けた復元費用 約10億7,500万円
- ② 最大の経済波及効果を生み出すための取り組み……………(観光特産品部会)
の整理及び気運の醸成
＜参考＞ 経済波及効果 約11億5,600万円/年間
- ③ SL復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び受け入れ環境整備…(環境整備部会)

SL復元に向け部会及び検討委員会にて課題や実施事業、施策を整理取りまとめた計画を策定

「SL復元を通じた地域活性化計画」(アクションプラン)

- 現状・課題 ○SL復元運行に向けた理念 ○目標値 ○資金調達方法 ○実施事業・政策 ○SL運営計画
- SL運行の判断基準 ○役割分担 ○ロードマップ

【復元の可否】

作成された計画を、SL復元及び運行後の運営計画、資金調達見込み等問題がないかの観点で確認して検討委員会としてSL復元の可否を判断する



協議内容

・第4回検討委員会 7月5日

SL復元に向けた推進組織の役割・応援体制(資金)・実現性・課題の確認①

- ① 今年度のスケジュール
- ② 役割分担
- ③ SL復元の可否の判断基準について
- ④ (仮称)「SL復元を通じた地域活性化計画」の策定に向けて

<検討委員会終了後>

3部会の開催 → 取組事項の整理 → 出された取組事項を「地域活性化計画」(案)への落とし込み

・第5回検討委員会 9月27日

【本日】

SL復元に向けた推進組織の役割・応援体制(資金)・実現性・課題の確認②

- ①(仮称)「SL復元を通じた地域活性化計画」の中間報告
- ②運営体制について

<検討委員会終了後>

3部会の開催 → 取組事項の整理 → 出された取組事項を「地域活性化計画」(案)への落とし込み

・第6回検討委員会 11月21日 (10時~11時30分)

とりまとめ(SL復元の可否の判断)

- ① (仮称)「SL復元を通じた地域活性化計画」(案)を確認
- ② 検討委員会としてのSL復元の可否を判断

(仮称)「SL復元を通じた地域活性化計画」の策定に向けて

SL復元に向け部会及び検討委員会での課題や実施事業、施策を整理取りまとめた計画を策定

(仮称)「SL復元を通じた地域活性化計画」の構成



- SL復元の背景・目的
- 計画期間:2025年～2029年(2032年)
- 計画の基本理念
- 資金調達方法
- 実施事業・政策
- 役割分担(推進組織体制)
- ロードマップ
- 数値目標
- PDCAサイクル

SL復元検討部会

SL復元の実現性の確認及び資金調達の整理のとりまとめ

観光特産品部会

最大の経済波及効果を生み出すための取り組みの整理及び気運の醸成を取りまとめ

環境整備部会

SL復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び受け入れ環境整備を取りまとめ

※各部会で検討中

各部会の開催状況

【協議内容】

- ① SL復元の実現性の確認及び資金調達の整理……………(SL復元検討部会)
＜参考＞ SL運行に向けた復元費用 約10億7,500万円
- ② 最大の経済波及効果を生み出すための取り組み……………(観光特産品部会)
の整理及び気運の醸成
＜参考＞ 経済波及効果 約11億5,600万円／年間
- ③ SL復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び受け入れ環境整備…(環境整備部会)

SL復元検討委員会

<委員> ※各組織の長

- 恵那商工会議所 ○恵那市恵南商工会 ○(一社)恵那市観光協会 ○恵那市地域自治区会長会議
- 明知鉄道連絡協議会 ○明知鉄友会 ○あけてつSLファンクラブ ○明知鉄道(株) ○市民公募

<オブザーバー>

- 国土交通省中部運輸局 ○岐阜県議会
- 岐阜県恵那県事務所 ○恵那市議会

<アドバイザー>

- ソフトバンク(株)
- (株)東海汽缶

<事務局>

恵那市

- ・まちづくり企画部(交通政策課、企画課、地域振興課)
- ・商工観光部(観光交流課、商工課)
- ・建設部(リニア都市計画局都市整備課)

SL復元運営部会

<部会員>

- ・恵那商工会議所
- ・恵那市恵南商工会
- ・(一社)恵那市観光協会
- ・明知鉄友会
- ・あけてつSLファンクラブ
- ・明知鉄道(株)

※各組織の実務者

部会事務局: 恵那市

(◎交通政策課、観光交流課、企画課)

<協議事項>

- SL復元の実現性の確認及び資金調達の整理
- ・SL車両及び関連施設整備の復元費用の算出
 - ・SL車両及び関連施設整備
 - ・運営及び人材育成確保
 - ・気運の醸成(イベント開催)
 - ・資金調達(ふるさと納税【個人・企業】、CF)
 - ・SLファンクラブの拡大

観光特産品部会

<部会員>

- ・恵那商工会議所
- ・恵那市恵南商工会
- ・(一社)恵那市観光協会
- ・明知鉄道(株)

※各組織の実務者

部会事務局: 恵那市

(◎商工課、◎観光交流課、交通政策課)

<協議事項>

- 最大の経済波及効果を生み出すための取り組みの整理及び気運の醸成
- ・経済波及効果の算出
 - ・気運の醸成(SL乗車体験)
 - ・高付加価値旅行商品造成(ツーリズムの推進)
 - ・観光素材の再発見
 - ・周遊イベントの開催
 - ・広報戦略(SNS)
 - ・SLオリジナル特産品(土産物品)の開発販売
 - ・飲食店におけるオリジナルメニューの開発販売

環境整備部会

<部会員>

- ・恵那市地域自治区会長会議
- ・明知鉄道(株)
- ※各組織の実務者

部会事務局: 恵那市

(◎交通政策課、地域振興課
観光交流課、都市整備課)

<協議事項>

- SL復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び受け入れ環境整備
- 【にぎわいの創出】
- ・地域イベントの開催
 - ・地域のおもてなし
 - ・伝統文化の継続
- 【受入環境整備】
- ・2次交通の確保(自動運転)
 - ・SLビューポイント、駐車場の整備
 - ・沿線環境調査
 - ・植樹、植栽

SL復元検討部会 ①

1. 部会の協議内容

SL復元の実現性の確認及び資金調達の整理

2. 具体的な協議事項

第2回 SL復元検討部会

日時:令和6年9月17日(火) 14時～ 恵那市役所会議棟

議題:(1)SL運行想定の変更について
(2)運営体制について

(1)SL運行想定の変更について

【運行本数】

1往復 → 3往復 恵那⇔岩村⇔明智(詳細p8) 収入の確保

【鉄道施設】

検修庫・・・検討中 → 岩村駅

(見学ができる検収庫 ※SLを整備する施設 ※恵那・明智駅では土地がない)

【気動車(客車)】

既存気動車のSL客車への改修・・・10形4両 → 10形2両・100形2両
(ロングシートのBOX化)

【運賃】

1,000円 → 1,690円(運賃690円+指定席1,000円)

【運賃収入】

46,080千円/年 → 85,500千円(詳細 資料3 P6)

(2)運営体制について

SLを活用した地域の活性を実施する主体(5案)

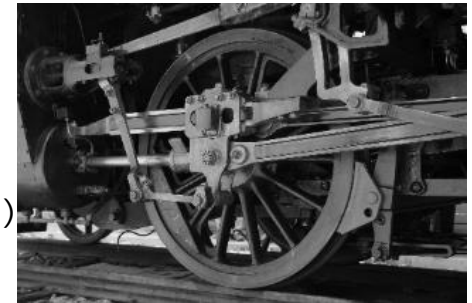
部会で出た意見

【SL運行想定の変更について】

- ・BOXシートにする場合、地元産のヒノキなどを活用するなど、高付加価値の提供が必要
- ・運賃及びSLの乗車率は全国の他事例を比較して要検討

【運営体制について】

- ・SLの運行については、みんなが協力する体制が必要
- ・複数案あるが事務局としてどれが良いかを事前にイメージしておいた方が良い



SL復元検討部会 ②

現在想定しているSLの運行方法について

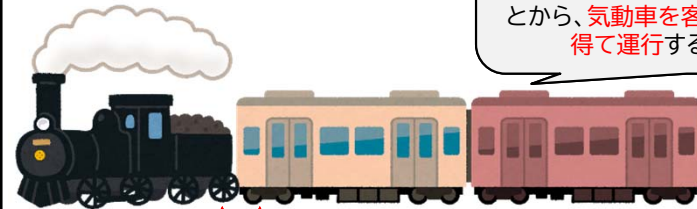
○想定する運行形態

現用の明知線の状況をふまえSL運行を下記の通り想定する。

車両	3両編成 (SL+気動車+気動車) 定員：気動車2両で88名
SL運行区間	恵那 ⇄ 岩村 ⇄ 明智 (営業3往復)
停車駅	恵那・岩村・明智
営業日数	休日を中心に年間150日程度

①運行想定車両

動力を持たない客車を利用すると、明知鉄道の路線においては、車両が坂を上らなくなってしまうなど緊急事態が想定されることから、気動車を客車として活用して動力を得て運行する方法を現在想定。



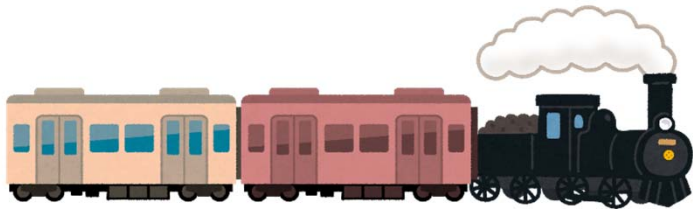
岩手県で運行していたSL銀河も同様の運行方法

・C12 244 (明智駅)
 ・C12 74 (図書館)
 現在明知鉄道で運行している車両(気動車)を活用

②SLが運行する向き

※下記の運行はあくまで例となります。

①恵那駅から明智駅に向かう場合 SLが先頭に位置し、客車を引っ張る形で運行



恵那駅

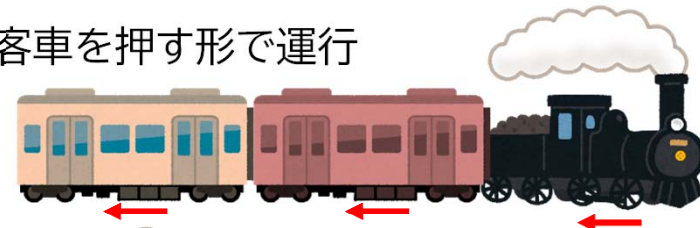
岩村駅

明智駅

【運行想定】

- 1便 岩村 → 恵那
- 2便 恵那 → 岩村 → 明智
- 3便 明智 → 岩村 → 恵那
- 4便 恵那 → 岩村 → 明智
- 5便 明智 → 岩村 → 恵那
- 6便 恵那 → 岩村

②明智駅から恵那駅に向かう場合 SLが最後尾に位置し、客車を押す形で運行



又は、SLを先頭に位置する形で運行。



【転車台】設置をする場合、起点終点にあると理想的だが、土地などの条件を考慮すると「岩村駅」付近が最適と想定する。現在のイニシャルコストには含まれていない。

運行開始後の発展的な設置も考え方の一つ

○転車台：1カ所概ね1億円



大井川鐵道 新金谷駅転車台

SL復元検討部会 ③



(2) 資金調達方法の整理

① SL復元に必要なイニシャルコストの確保 **10億7,500万円**

課題: まとまった資金の調達が必要

財源確保の手段(案)	参考	資金調達割合
① 補助金(国)	国庫(内閣府: デジ田、国交省、厚労省関係補助など) ※確約されているものではない	47%
② 補助金(県)	清流の国補助金 ※確約されているものではない	3%
③ 企業版ふるさと納税	恵那市企業版ふるさと納税イチオシ事業	49%
④ 個人ふるさと納税 (SLファンクラブ)	ふるさと恵那応援寄付金(明知鉄道・SLを応援)	
⑤ クラウドファンディング	民間プラットフォーム	
⑥ 協賛(スポンサー)	企業 など	
⑦ 市費	地方債 など	1%
⑧ その他		

② SL運行に必要なランニングコスト **6,000万円/年**

【1億4,600万円/年(ランニングコスト) - 8,550万円(運行収入) = **約6,050万円(必要額)**】

課題: 継続的な資金の調達が必要

※年平均換算額

・地域や全国から支援いただき継続運行できる仕組みの創出

財源確保の手段(案)	参考	資金調達割合
① 補助金(国)	国庫(国交省: 地域公共交通確保維持改善事業費補助金) ※確約されているものではない	25%
② 補助金(県)	岐阜県鉄道輸送高度化事業 ※確約されているものではない	21%
③ 企業版ふるさと納税	恵那市企業版ふるさと納税イチオシ事業	33%
④ 個人ふるさと納税(SLファンクラブ)	ふるさと恵那応援寄付金(明知鉄道・SLを応援)	
⑤ クラウドファンディング	民間プラットフォーム	
⑥ 協賛(スポンサー)	企業 など	
⑦ 市費	地方債 など	21%
⑧ その他		

SL復元検討部会 ④

SL運行収支想定(案)

※全般検査を1両目を4年目に、2両目を6年目に実施した場合を想定



1年～3・5年目

収入	支出 (千円)
運賃, 85,500	人件費, 24,000
	維持管理費, 22,000
	修繕引当金, 39,500

85,500

85,500

4年目

収入	支出 (千円)
運賃, 85,500	人件費, 24,000
	維持管理費, 22,000
	全般検査, 300,000
修繕引当金, 118,500	
補助金(国・県・市), 95,140	
補助金(国・県・市), 95,140	※SL1両目
ふるさと納税・ CF・協賛, 46,860	

346,000

346,000

6年目

収入	支出 (千円)
運賃, 85,500	人件費, 24,000
	維持管理費, 22,000
	全般検査, 300,000
修繕引当金, 39,500	
補助金(国・県・市), 148,070	
補助金(国・県・市), 148,070	※SL2両目
ふるさと納税・ CF・協賛, 72,930	

346,000

346,000



具体的な協議内容

- ・リニア開業を契機としたSLの復元運行をきっかけに、最大の経済波及効果を生み出すために**必要な取り組み事項を各団体で選出**

大項目	中項目	実施内容(アイデア抜粋)
旅行商品の造成	高付加価値旅行商品造成(モデルコースの充実)	SLと高付加価値プランの食事・宿泊・体験コンテンツを合わせて旅行商品の造成、明知鉄道食堂車アニメタイアップツアー、既存観光施設との連携
体験	体験コンテンツの造成・充実	SL検修庫見学ツアー、根の上アウトドア体験、矢絰はかま着付け、林業・農業体験、笠置山クライミング、サップ
観光施設	飲食・物販の充実	SL明知鉄道食堂車、SL関連メニューの開発
	宿泊施設・プランの充実	高付加価値な商品の提供、宿泊施設の増
商品開発	SLオリジナル特産品(土産物品)の開発販売	地元の特産品の開発販売、(SL(煙)とスモークチーズ、ゆず、スズメ麹漬け、アニメコンテンツとのタイアップ
	飲食店におけるオリジナルメニューの開発販売	地元の特産品を入れた駅弁
情報発信	広報戦略	大都市や海外に向けたプロモーション、中京圏へのプロモーション、観光展・商談会への出展、映画撮影誘致
イベント	SL関連イベントの開催	SLが運行していた時代背景を意識した着付け体験やコスプレイベント(アニメタイアップ企画)
	周遊イベントの開催	スタンプラリー、フォトラリー
気運の醸成	SL乗車体験	1,000日後のSL運行開始に向けたイベントの開催、運行する前からマニアをターゲットにしたツアーの開催

観光・産業振興の取り組み× SL運行

経済の活性化による、稼ぐ観光地の実現
 ※経済波及効果11億に向けて

部会で出た意見

- ・ターゲットによっては**価格設定を高く**していく必要がある(付加価値の向上)
- ・ハンデを持った方など**様々な方が楽しめる観光地**である必要がある(ユニバーサルツアー)
- ・恵那南部に**宿泊施設**が少ない
- ・**SL運行前**からマニアやコアなファン層に向けたツアーの作成・人材育成プログラム
- ・客車など**ワクワクする仕様**、本物にこだわった方が良い
- ・SLのバック運行は**がっかり**する、自虐ネタでPR
- ・観光地の**ブラッシュアップ**が必要
- ・SLが運行していた時代の服装の**着付け体験**

環境整備部会①

第2回 環境整備部会

日時:令和6年9月12日(金) 13時30～ 恵那市役所災害対策室
議題:(1)SL復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び受け入れ環境整備
・実施事業の整理(にぎわいの創出・受入環境整備)

具体的な協議内容

SL復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び受け入れ環境整備

- ・リニア開業を契機としたSLの復元運行をきっかけに、地域の「**にぎわいの創出**」や来訪者の「**受入環境整備**」に必要な事項を**地域で選出**



事業例	実施内容(アイデア抜粋)
にぎわいの創出(ソフト事業)	
地域イベントの開催	いわむら城下町のひなまつり、田んぼdeアート鑑賞イベント、光秀まつり・ちょっとおんさい祭り、ホテル祭り、武並のマルシェイベント など
伝統文化の継続	地歌舞伎、地域の祭り、中山道
交流・体験コンテンツの造成 ※高付加価値	SL乗車体験、中山道ウォーキング、矢継はかまレンタル、グランピング、飯地高原テント村、作陶体験、既存観光施設のコンテンツブラッシュアップ
地元独自の商品開発販売	地元の特産品の開発販売、ゆず組合とのコラボ、100年フード駅弁、アニメとのタイアップ企画
受入環境整備(ソフト・ハード事業)	
おもてなし	有料観光ガイドの強化、SL観光アテンダントの配置、昭和初期の衣装でのお迎え、隣接する高齢者住宅入居者による出迎え及び見送り
駐車場の必要性調査・整備	パークアンドライド駐車場の整備、調査検討整備
SLビューポイントの調査・整備	イワクラ公園、展望台(山道含む)の整備、新規ビュースポットの調査検討・整備
景観整備・保全	恵那市全体の景観を保つ取り組み(草刈り)、線路沿いへ芝桜等を植え付け、乗客が楽しめる眺望の確保
基盤整備	宿泊施設の整備、花白温泉の整備(改修等)、道路整備、スマートICの整備、県道恵那八百津線の整備
2次交通	バスの維持確保、自動運転、有償運送の拡充
沿線環境	沿線環境調査、SL動力のバイオ燃料の調査研究

受入環境整理 × SL運行 × にぎわいの創出

地域の取り組みとSLを結びつけ相乗効果で地域を活性化

部会で出た意見

- ・観光ガイドがボランティアであるので**現状経済効果**が生まれていない
- ・花白温泉がなくなってしまった。明知鉄道の駅であることから復活できるとよい
- ・**地元食材**を活用した**駅弁の販売**、**健康志向**の人に向けた**伝統料理**の提供
- ・**高いサービス**を提供できるようにすることが鍵
- ・**マニア心をつかむイベント**の開催(例としてダムカードは全国各地からきている)
- ・**各イベント**において**周知**はHP・SNS・チラシ・ポスターを活用、**強化が必要**

観光特産品部会と環境整備部会の整理

第1回部会

※各部会員に施策のアイデア出しを依頼

【観光特産品部会】

最大の経済波及効果を生み出すための取り組みの整理及び気運の醸成

※個別施策・事業のアイデア出し

【環境整備部会】

SL復元を契機とした地域のにぎわいの創出及び受け入れ環境整備

※個別施策・事業のアイデア出し

各部会でも出された施策を整理

第2回部会

①提出いただいた事業を確認・整理・議論 ※各部会員の皆様から意見を聴取。主にモデルコースのイメージを深堀
<部会后>

②事務局にて再度整理、実施事業を組み合わせ、取り組みイメージのモデルを複数作成 ※可能性がある内容で精査

③取り組みイメージのモデルケースを試算

※SL乗車+宿泊+食事+土産物+体験=2万1千円以上

④「SL復元を通じた地域活性化計画」に落とし込み→第5回検討委員会へ実施事業(案)を中間報告

◎観光資源や地域資源を掛け合わせた複数のモデルコースの立案 (2万円を得るためのモデルコース)

SLを活用した地域活性化計画

観光特産品部会意見

環境整備部会意見

経済波及効果

約11億

○ターゲット別にコース作成

- ・首都圏家族
- ・中部圏家族
- ・富裕層外国人
- ・おひとり様 など

SLを活用した恵那市内周遊モデルコース

宿泊+食事+土産物+体験+地域イベント=2万1千円以上

第3回部会

①取り組みイメージのモデルを提示
妥当性の協議 等

<部会后>

②再度整理 → (仮称)「SL復元を通じた地域活性化計画」に落とし込み

③検討委員会で発表

SLを活用した恵那市内周遊モデルコース

ターゲット	プラン名	①観光資源	②食事	③土産物	④宿泊	⑤ツアー・体験・観光施設	⑥イベント・文化・祭り(全般・地域)	観光消費額イメージ
中京圏家族	家族4人プラン(一泊) 1日目 SL-岩村城下町(イベント)-SL-グランピング 2日目 そば打ち体験-作陶体験	SL、岩村城下町、根ノ上、道の駅、山間	市内食事店舗(付加価値)@4,500	SL市内タイプアップ商品、寒天、栗きんとん、地元特産品等(@6,500円)	グランピング(@13,000円 1泊2食)	岩村城下町・城観光ガイドツアー そば打ち体験 作陶体験	いわむら城下おかげまつり	@24,000(4,500+6,500+13,000) 総額:96,000(4人)
	草窓から〇〇を探イベント 4人(一泊)	SL	途中下車付近の店	〇〇関連グッズ	ホテル(通常)	草窓より沿線に設置した〇〇を探ツアー		@18,000(SL3000+食事2000+土産1000+泊12000) 総額:72,000円
首都圏家族	家族4人プラン(一泊) ※リニア 1日目 恵那峡一遊覧船-食事-恵那峡ホテル 2日目 食堂車-大正村(イベント)-SL	SL、恵那峡、大正村	市内食事店舗(付加価値)@4,500	SL関連商品、寒天、栗きんとん、地元特産品等(@6,500円)	ホテル(@13,000円 1泊2食)	恵那峡遊覧船、明知鉄道食堂車 矢野はかま着付け、大正村	SLフェスタ	@24,000(4,500+6,500+13,000) 総額:96,000(4人)
おひとり様	首都圏おひとり様(一泊) ※リニア 1日目 大井宿-食事-旅館(イベント) 2日目 SL-岩村駅-岩村城下町-SL	SL、中山道大井宿、岩村駅	市内食事店舗(付加価値)@4,500	SL関連商品、寒天、栗きんとん、地元特産品等(@6,500円)	旅館(@13,000円 1泊2食)	大井宿(中山道広重美術館、語りべの会) SL快車車庫見学ツアー	坂折棚田の田の特殊灯祭り	@24,000(4,500+6,500+13,000)
	とことんSL追求	SL	SLオリジナルメニュー	SLオリジナル商品	列車ホテル	SL快車見学・乗車・運転体験		@32,000(SL3000+食事2000+土産5000+ホテル15000+見学・運転7000)
外国人	中山道とSL	SL、中山道大井宿	市内食事店舗(付加価値)@6,000	SL関連商品、寒天、栗きんとん、地元特産品等(@13,000円)	旅館(@13,000円 1泊2食)	中山道ウォーキング	スケート(冬)	@32,000(6,000+13,000+13,000)
	完全鬼滅の刃、無限列車、柱稽古編	【三郷】寿老の境、【笠置】ポルダリング、SL	おにぎり、川魚、牛鍋弁当	牛鍋弁当	旅館(通常)	アニメなりきりキャラツアー		@22,000(SL3000+滝2000+岩2000+食事1000+土産2000+泊12000)
富裕層外国人	市内周遊	SL、岩村城下町、中山道	市内食事店舗(付加価値)@10,000円	地元特産(@10,000円)	茅の宿(@30,000円 1泊2食)	サイクリングツアー(@5000)	地歌舞伎(@10,000)	@65,000 (10,000+10,000+30,000+10,000+5000)
アクティブ シニア層	夫婦2名プラン	SL、中山道大井宿、岩村駅	SLオリジナルメニュー@4,500	SL市内タイプアップ商品、寒天、栗きんとん、地元特産品等(@6,500円)	旅館(@13,000円 1泊2食)	SL快車見学・乗車・運転体験	恵那の里次米みのりまつり(5月9日)	@24,000(4,500+6,500+13,000) 総額48,000
友人 カップル	列車がテーマパーク (列車内で起こるイベント参加)	SL	途中下車付近の店	地元特産		イマーシブ(没入体験)列車	栗園大収穫祭の開催	@7,000(SL3000+昼食2000+土産2000) 総額14,000

イメージ
首都圏家族

SL乗車 観光 + 宿泊 + 食事 + お土産 = 2万1千円以上